

## 第145回東京海区漁業調整委員会議事録

- 1 日 時 令和4年1月17日（月） 午後2時00分
- 2 開催場所 東京都庁第一本庁舎21階 海区委員会室（Web併用会議）  
東京都新宿区西新宿2-8-1
- 3 出席委員
- |    |         |     |         |
|----|---------|-----|---------|
| 1番 | 田 中 國 治 | 9番  | 馬 場 治   |
| 3番 | 岩 田 光 正 | 10番 | 浜 川 祝 男 |
| 4番 | 関 恒 美   | 11番 | 高 瀬 吉 安 |
| 5番 | 鈴 木 正 明 | 12番 | 川 村 松 男 |
| 6番 | 佐々木 隆 幸 | 13番 | 山 下 奉 也 |
| 7番 | 丸 裕 二   | 14番 | 小 島 智 彦 |
| 8番 | 井 上 潔   | 15番 | 有 元 貴 文 |
- 4 欠席委員
- 5 その他の出席者
- |                  |                |         |
|------------------|----------------|---------|
| 産業労働局農林水産部水産課    | 課 長            | 藤 井 大 地 |
| 〃                | 統括課長代理（漁業調整担当） | 高 橋 克 己 |
| 〃                | 統括課長代理（漁業取締担当） | 小 埜 田 明 |
| 〃                | 主 任（漁業調整担当）    | 早 川 浩 一 |
| 東京都島しょ農林水産総合センター |                |         |
| 〃                | 振興企画室 室 長      | 小 野 淳   |
| 東京海区漁業調整委員会事務局   | 事務局長           | 米 本 武 史 |
| 〃                | 主 事            | 岩 田 笑 里 |
- 6 議 長 東京海区漁業調整委員会会長 有 元 貴 文
- 7 議事録署名人 3番 岩 田 光 正 4番 関 恒 美
- 8 報告事項
- 9 議 案
- (1) 八丈島近海漁場に設置した浮魚礁の漁業の制限に係る委員会指示について
- (2) 伊豆諸島海域におけるハゴ釣り漁業の委員会指示について
- 10 その他
- 11 議事事項

(午後2時00分 開会)

事務局長	<p>出席状況の報告。現在欠員1名（2番委員）の14名の内、本日は全員出席（有元会長、1番田中委員、4番関委員、5番鈴木委員、6番佐々木委員、7番丸委員、8番井上委員、9番馬場委員、10番浜川委員、12番川村委員、13番山下委員、14番小島委員の12名はウェブ参加）。</p> <p>資料の確認。</p> <p>それでは、会長、よろしくお願ひしたいと思ひます。</p>
会長	<p>皆さん、明けましておめでとうござひます。年明けの1月4日に小笠原父島近海で地震がありまして驚いていたのですけれども、昨日は南太平洋のトンガの海底火山の噴火の影響で太平洋側の沿岸各地で津波が観測されたとの報道を聞いております。皆様の地域での被害等はいかがでござひますでしょうか。</p> <p>新型コロナの蔓延も既に3年目に入りまして、昨年11月、12月は島しょ農林センターに集まっての委員会開催ができておりました。このまま新型コロナが収まってくれるのではないかと期待しておりましたが、年明け早々からのオミクロン株も感染者数の増加が始まってしまい、残念ながら今年最初の委員会は再びリモート開催となりました。</p> <p>今回のリモート開催に急遽の変更決定となりましたために、本日都庁にお集まりの委員もおいでですし、画面を通じてのオンラインでの出席参加との併用となります。議事の進行にも難しい状況があるかと思ひますが、円滑に議事が進められるように努めてまいります。</p> <p>画面接続や音声に問題があるようでしたら、是非ともその旨をご発言いただきまして、無理なく会議を進めたいと思ひます。ご協力の程、よろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは、議事に入ります。</p> <p>まず、本日の議事録署名人をお願ひいたしますが、順番で2番が欠員となっておりますので、3番の岩田委員、そして4番の関委員にお願ひしたいと思ひます。よろしいでしょうか。</p>
3番、4番委員	<p>了解しました。</p>
会長	<p>よろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは、報告事項です。事務局、報告事項はいかがでしょうか。</p>
事務局長	<p>事務局、水産課も特にありません。</p>
会長	<p>報告事項はないようです。早速議事に入りたいと思ひます。議案が2件になります。</p> <p>議案の1番、資料の1ですね、「東京都八丈島近海漁場に設置した浮魚礁における漁業の制限」について、委員会指示についてお願ひします。事務局からですね、お願ひいたします。</p>
事務局長	<p>【資料1】に基づき説明。</p>
会長	<p>ありがとうございました。現在は、浮魚礁の設置も更新ということになってい</p>

<p>1 番委員</p>	<p>るため、指示の内容も期間の更新のみですね。何かご意見はございますでしょうか。</p> <p>八丈島の田中委員、いかがでしょうか。もし何かありましたら。</p>
<p>会長</p>	<p>別に何もございません。</p>
<p>13番委員</p>	<p>同じく八丈の山下委員、何かございますでしょうか。</p>
<p>会長</p>	<p>よろしく申し上げます。</p> <p>八丈地区の二人から特に意見はなしということで、他の委員の皆さんからもご異議はございませんでした。この形で決定したいと思います。どうもありがとうございました。</p> <p>続きまして、議案の2です。「伊豆諸島海域におけるはご釣り漁業の委員会指示について」、お願いします。事務局からですね。</p>
<p>事務局長</p>	<p>【資料2】に基づき説明。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。こちらも年度の振替の変更だけで、内容については変更なしと。何かご意見はございますでしょうか。</p> <p>特段、ご発言も皆さんありません。それでは、ご異議はないものとして、これも決定したいと思います。どうもありがとうございました。</p>
<p>事務局長</p>	<p>ありがとうございました。</p>
<p>会長</p>	<p>本日予定しました議案の2件が全て終わりました。</p> <p>その他で何かあれば、お願いいたします。</p> <p>事務局、水産課からは、いかがでしょうか。</p>
<p>水産課</p>	<p>1点お話をさせていただきたいと思います。</p> <p>前回の委員会で、クロマグロの小型魚の枠を、大型魚へ振り替える関係についてご意見を伺いたいというお話をしたと思います。</p> <p>先日、水産庁から、この3月までの期間の増枠等の要望調査がありました。国に対しては、要望したいと思っておりますが、併せて小型魚から大型魚への振替えも回答する必要があります。</p> <p>できれば、本日、皆さんの現在のお考えを伺えたら、反映したいと考えております。いかがでしょうか。</p> <p>考え方は、前回もお話しましたが、小型魚については、当然それを狙った操業をされている方もいらっしゃいますので、その操業には支障はおそらくないという範囲内で不要になりそうな枠を、大型に振り替えたいという基本的な考え方はあります。</p> <p>具体的な数字は、また関係する地区等と意見を調整した上で決めてまいりたいと思います。</p> <p>まず、小型魚から大型魚へ振り替えることの可否。また、来年度、4月以降からの管理期間は、今回の小型魚から大型魚に振り替えたとしても、枠について</p>

	<p>は、また元に戻るといのが前提になっています。つまり、3月までの時限措置だということをご理解いただければと思います。</p> <p>そして、このクロマグロのTAC制度は、なるべく漁獲を積み上げることで、今後の枠配分の拡大につながるということです。そのため、消化率ということで、なるべく漁獲の実績を上げていくことが枠の拡大にもつながっていくという制度になっています。少しでも無駄なく、使える枠は効率的かつ合理的に使っていただきたいと考えております。</p> <p>お話をする内容としては以上ですが、漁業者代表の皆様方のお考えやご意見を頂ければと思います。よろしく申し上げます。</p>
会長	<p>随分と難しい質問になってしまいましたけれども、どれだけの枠が、どの時期に、どれだけ残っているかということが、決断の時期とも関連してくるのかなと思います。いかがでしょうか、実際には、いつ頃の決定になるのでしょうか。</p>
水産課	<p>今月一杯位は、まだ有余がございます。</p>
会長	<p>1月一杯。水産課としては積極的に枠を使いこなしてもらうためにも、振替えも進めてもらいたいということですかね。</p>
水産課	<p>水産課としましても、小型魚の消化率が、昨年、一昨年と余り積み上がっていないので、今年も心配しています。</p> <p>これは、漁場形勢や海の状況で、当然そういう結果もあり得ると思うのですが、現在の大体1割から2割位の消化率ということで、余った枠の一部分は大型魚に振り替えて、それによって大型魚の漁獲を積み上げるほうが、今後の枠の拡大にもつながるのかなと考えております。いかがでしょうか。</p>
1番委員	<p>いいですか、会長。</p>
会長	<p>はい、どうぞお願いします。</p>
1番委員	<p>この枠を変えたとしても、来年度はまた今までの配分が来るのでしょうか。</p>
水産課	<p>そうなります。</p>
1番委員	<p>他県とは、どれ位の枠を振り替えるという考えがあるのですか。</p>
水産課	<p>現在、消化率が2割弱位になってまして、まだ10トン位が余っています。それを全部振り替えてしまうと、小型魚を対象にした皆さんにとっては、支障になる、不安を煽るといことになりますので、目安としてその半分位。5～6トン程度を振り替えたかどうかと思っております。</p> <p>具体的な数字は、この場で決めるつもりはありません。また、個別に皆さんの意見を聞いて検討してまいりたいと思っております。</p>
1番委員	<p>うちも、この前会議をしてから漁業者と相談してきたのだけど、やはり小型魚も少し置いておかないとまずいのではないかな。自分は釣らないからという大型魚をやっている仲間もいますが、そこの点だけは、東京都が少し考えておいてくれ</p>

	れば、うちはオーケーしますがね。
水産課	了解しました。
4番委員	いいですか。三宅島ですけど、これまで、色々と仲間と相談したのだけど、振り替えてもいい、でも少しはやはり置いておいてくれないですかということ。
水産課	了解しました。
4番委員	みんなで相談したから。
10番委員	神津島です。うちらも今の案に賛成です。今の考え方でやっていただきたいと思います。
会長	八丈、三宅、神津と、振り替えることを考えてもよいけれども、ゼロにしてしまわないでくれという気持ちと理解いたしました。
4番委員	そうですね。水産課の考え方で進めていただければ賛成です。
会長	積み上げ状況をグラフか何かで示していただいて、それを基に説明いただくということになるのでしょうかね。
水産課	分かりました。個別にお話を聞くときには資料を用意したいと思います。 あと、大島と新島の委員の方は、いかがでしょうか。
5番委員	新島の鈴木です。いいでしょうか。うちも、やっている仲間に聞いたら、全てはやはりまずい、残してほしいということなのです。 今、大島支庁管内では、小型魚が大島のほうで大分揚がっているようで、5.3トンの内、消化率が44数パーセントですか。 東京都全体だと大したことではないのかもしれませんが、ちょっと残してほしいという話でした。
11番委員	いいですか、小笠原です。小笠原でもこの間ちょっと話し合っています。小笠原の場合は特に大きいのしか釣れていないのですが、しかし多少は残しておいたほうがいいのではないかとということでした。だから、私も今の水産課の意見で賛成です。
水産課	了解しました。
会長	皆様、ほぼ同じようなお考えと思いますけど、大島の元町はどうでしょうか。
12番委員	少し残してくれればいから。残してくれればいいですよ。
会長	各島によって状況は違うと思いますが、全部振り替えるのではなく残しておいてほしいということですね。
12番委員	うん、残してくれればいいよ。

水産課	<p>皆さんからご意見を伺いましてありがとうございます。小型魚を対象にした方々には、支障になるような数字の設定はこちらも考えているわけではありません。これまでの実績、また今後の傾向もよく考えながら、皆さんに案をお示しして、合意を得られる中で、国には要望したいと思っております。以上です。</p>
3番委員	<p>すみません、1点確認させてください。これは小型魚から大型魚に振り替えた場合に、トン数は変化しますか、それともイコールですか。</p>
水産課	<p>今年度、今年の3月までの間はイコールになります。小型魚1トンが大型魚1トンの枠の振替えになります。ただし、来期、今年の4月以降の漁期につきましては、小型魚1トンについては、1.47倍して大型魚の枠になります。</p> <p>そのため、小型魚1トン大型魚に振り替えれば、大型魚の枠としては1.47トン増えるという形になります。今年の3月までは、従来どおりの1は1のままです。以上です。</p>
会長	<p>他に、ご質問や意見はいかがでしょうか。</p>
10番委員	<p>今と話が少し違うのですが、国の枠が15%増やせるというニュースをやっていたのですが、それはいつ頃から配分というのがなされるのでしょうか。</p> <p>それと、もし東京都のほうに配分されるとしたら、どの位の配分になるのでしょうか。分かれば教えていただきたいのですが。</p>
水産課	<p>今お話があったのは、年明け前、国際的なクロマグロ機関で、大型魚の枠を15%増やしてもいいだろうという合意がなされました。それを基に水産庁で、今度の4月からの枠については15%増やすという方針で、各都道府県と調整を進めているところです。</p> <p>今度の4月からの大型魚の枠は、近々国から示されることになっておりますが、その中に、その15%増になった形での枠が示されることになっております。</p> <p>今はまだ調整中ですので、具体的に何トンというのがまだお示しできる状況ではありませんが、4月からの枠の案には15%増えた分が含まれるという理解でいただければと思います。以上です。</p>
10番委員	<p>少しずつ東京都も昨年辺りから実績を積み上げてきていると思うのですが、そういった積み上げた実績というのは、来年度の4月以降の実績には反映させてもらえるのでしょうか。</p>
水産課	<p>今、浜川委員のおっしゃるとおりで、特に今年度の大型魚の枠についても、既にその前の年の実績が反映されております。</p> <p>当初の配分が大型魚については15トン程度なのですが、その後に、その前の年の残した分、繰越分といいます、それが各都道府県に再配分されるのですね。</p> <p>その再配分に当たって、その前の年の実績等が考慮されます。それを考慮した結果、東京都の今年度の枠については、既に40トン近くになっております。</p> <p>これは配分を追加で国に要望しなくても配分されるということになっておりますので、数年前の十数トンから比べると、枠としては大分使いやすく、実態に近い形の枠の配分を受けているという状況になっております。以上です。</p>

会長	ということですが、よろしいでしょうか。
10番委員	分かりました。ありがとうございます。
会長	他に、いかがでしょうか。 それでは、水産庁に対する回答を出す時期になったら、改めて個別の協議もあるし、どのような数値でまとめていくかということも、水産課で考えていただけるということになります。 最後になりますけれども、次回開催予定について事務局からお願いします。
事務局長	<p>それでは、次回、第146回につきましては、2月17日の木曜日を考えてございます。</p> <p>開催場所につきましては、島しょセンター3階会議室を考えていますが、現在から1か月後ということも考慮しますと、今回同様、なるべくウェブ参加をお願いしたいと思っております。</p> <p>重症者数は減少傾向、治りも早いという報道もございますが、濃厚接触者になると、現在でも仕事を数日間休まなければならないという状況です。特に島の場合は、漁協の業務、あらゆる業種の方々も、人手の限られた中で事業を行っていると思います。その辺の影響や波及を考えますと、なるべくまだウェブという形で備えたほうがよろしいかと思っております。</p> <p>しかしながら、委員の皆様の中で、是非とも対面で協議したい課題や相談があるということでしたら、特にウェブのみとはしていません。今回同様に、ウェブと併用で、対面については感染対策を取って、参加いただけるように準備をいたします。開催通知をこれからお出ししますが、皆様方の出席確認は各分室あるいは支庁の水産担当から連絡しますので、ウェブであるか、対面かどうか是非報告いただきたいと思っております。</p> <p>続いて、回りの議案について、ご説明します。</p> <p>まず、「東京都海面におけるさんご漁業に関する制限措置等」で、伊豆諸島、小笠原地区とも共通になります。次に、「小笠原海域における底魚一本釣り漁業に関する知事諮問」でございます。そして、「小笠原海域におけるひき縄漁業について」で、3年許可のちょうど更新の時期に当たります。また、「令和4管理年度のくろまぐろの漁獲可能量の配分について」の知事諮問がございます。</p> <p>委員会指示からは二つ、「東京海区におけるうみがめの採捕制限」の委員会指示、そして、「伊豆諸島の浮きはえ縄漁業、6月から12月分」の委員会承認の指示でございます。</p> <p>最後に、その他の今後の予定でございます。</p> <p>2月16日には、「東京都資源管理型漁業推進協議会」で、同様になるべくウェブということ、それから、「小笠原地区協議会」の現地開催を検討していましたが、コロナの状況から、残念ながら中止にするということでございます。</p> <p>有元会長の対応予定は、3月8日には「太平洋広域漁業調整委員会」が、3月16日には「全漁調連理事会」になってございます。以上でございます。</p>
会長	ありがとうございました。回りの2月17日の第146回について説明いただきました。島しょセンターでの対面開催ということで検討していたが、コロナ感染状

	<p>況等で引き続きウェブになることも考えているとのことでした。</p> <p>今後3回目のワクチン接種がどうなるか、飲み薬の治療薬等々、日々状況が変わって、事務局の判断も難しいかと思いますが、各委員の皆様の予定もごさいますので、なるべく早めに設定・連絡ということをお願いしたいと思います。</p> <p>では、これもちまして第145回の東京海区漁業調整委員会を終了したいと思います。どうもありがとうございました。</p>
--	---

(午後2時40分、会長、第145回東京海区漁業調整委員会の閉会を宣す。)